

水疱症外来のご紹介

当院には中等症～重症の天疱瘡患者、類天疱瘡患者が多く紹介されます。重症例はまず入院の上血漿交換療法、 γ グロブリン大量療法、ステロイドパルス療法、ステロイド大量内服、免疫抑制剤内服などを行います。軽症～中等症例および重症例の入院治療後の患者さんを中心に、当外来では内服ステロイドと種々の免疫抑制剤を組み合わせることで外来通院を維持できる治療を行っています。毎週木曜日に月 30 人程度の患者さんが通院しており、1 人 1 人の患者様に適した、日本皮膚科学会のガイドラインに沿った治療を行っています。